



LIXIL インテリア建材床材 リノバ うわばReフロア 取扱い説明書

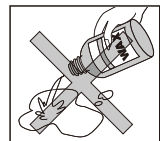
ビルダーさまへ：この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また、この説明書は大切に保管してください。 ※修理・お手入れ・取扱い・工事などのご相談はまずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。

■ご理解いただきたいこと ～ご使用にあたってのお願い～

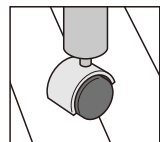
ホルムアルデヒドへの配慮をお願いします。

商品から放散される化学物質の削減に努めていますが、完全になくすことは困難です。特に、新築住宅やリフォーム直後には十分な換気をお願いします。また、ホルムアルデヒドは高温になると多く放散される性質があります。夏場や長時間密閉した後は、特にご注意ください。日常的に通気や換気をこまめに行ってください。



ワックスがけについて

- 表面に密着しないのでワックスは使用しないでください。



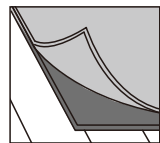
- 床表面がキズついたり、へこみ、はがれなどが起きる場合があります。

〈原因〉

- ・キャスター付きイスなどを繰り返し使用した場合。
- ※耐キャスター性を高めた床材も、キズやへこみ、はがれが起きないわけではありません
- ・金属製や球形状のキャスターを使用した場合。
- ・テーブルやイスを引きずった場合。
- ・土足で使用した場合。

〈対処方法〉

- ・キャスター付きイスの使用を避ける。
- ・厚手のカーペットなどで床を保護する。
- ・イスの脚にフェルトやキャップなどを付ける。
- ・金属製や球形状のキャスターは使用しないでください。



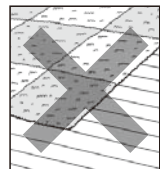
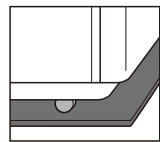
- 目スキ、変色などが起きることがあります。

〈原因〉

- ・熱風や熱などが床表面に直接伝わった場合。
(熱源:ホットカーペット、温風ヒーター、大型冷蔵庫など)

〈対処方法〉

- ・カーペットなど下敷きをし、床を保護する。
- ・本紙に記載のお手入れ方法を守る。



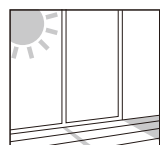
【床暖房運転時】

〈原因〉

- ・床暖房の熱がこもってしまった場合。

〈対処方法〉

- ・カーペットなどで表面を覆わない。
- ※放熱が妨げられ暖房効率が悪くなる原因にもなります。



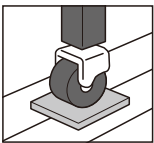
- ソリや変色、部材の伸縮などが起きることがあります。

〈原因〉

- ・熱が直接当たっている場合。
- ・直射日光が長期間当たっている場合。

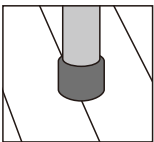
〈対処方法〉

- ・暖房器具や電化製品などから発生する熱が直接当たらないようにする。
- ・直射日光が当たらないように、カーテンやブラインドなどを使う。



- ピアノなどの重量物を置く場合は下記事項をお守りください。床が抜けたり、キズ、へこみ、はがれ等が起きる原因となります。

- ・下地の強度など、あらかじめ施工業者さまへご確認ください。
- ・根太や下地の補強をした上で、脚部にインシュレーターや小さな板などを敷き、重量を分散させてください。
- ・ピアノを移動させる時は引きずらないでください。



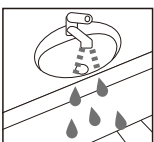
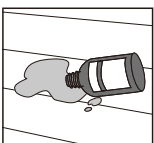
- 床表面に色に移り除去できない場合や、変色が生じることがあります。

〈原因〉

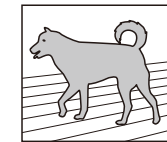
- ・ゴムやプラスチックなどが直接床面と接触することで、含有成分が床に浸透してしまった場合。
- ※滑り止め加工などを施した製品にもご注意ください。
- ・液体をこぼしたまま放置した場合。
- ※耐水性を高めた床材ですが、放置すると表面のシミなどが起きます。
- ・化学ぞうきんを放置したりウエットタイプを使用した場合。

〈対処方法〉

- ・ゴム製品は直接床面と接触しないようにする。
- ・下記液体が製品にかかった場合はすぐに拭き取る。
水・油・殺虫剤・除光液・化粧品・整髪料・毛染め剤・脱色剤・うがい薬・芳香剤・除湿剤・アロマオイル・洗剤・漂白剤・除菌クリーナー・紅茶、ペットの排泄物、その他の液体など。
- ・マジックやインクは製品に使わない。
- ・水が直接かからないようにする。
- ※すぐに拭き取っても取れない場合があります。
- ・化学ぞうきんはドライタイプを使用し、長時間床に放置しない。



■ご理解いただきたいこと ～商品特性～



- ペット(小型犬)の歩行に対してすべりにくい仕様です。ただし、次のような場合、すべることがあります。

※犬種や個体差によりすべりにくさは異なります。

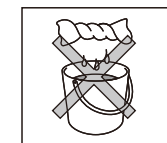
- ・走り回ったり、急な動作(飛び出し、停止、方向転換等)の場合。
- ・ツメが伸びていたり、肉球の周りの毛が伸びたりしている場合。(歩行時でもすべることがあります。)
- ・床表面に油分や汚れが付着した場合。
- ・使用環境や使用期間により表面が摩耗され、性能が低下してしまった場合。
- ・同一面に他のフローリングがありすべり抵抗が違う場合。
- ※すべり抵抗が異なるとすべったりつまづいたりすることがあります。

〈対処方法〉

- ・表面に付着した油分や汚れは、住宅用洗剤を含ませ固く絞ったぞうきんで拭き取る。

- キズがつきにくい仕様ですが、つかないわけではありません。ペットのツメなどで床材の表面が傷つくことがあります。

■お手入れ方法



日常のお手入れについて

- 日常のお手入れは乾いた布でから拭きしてください。
※砂粒など硬いゴミが付着したまま拭くと床材の表面にキズが付きます。
- 汚れがひどいときは、固く絞ったぬれぞうきんで拭き取ってください。
- 汚れに応じて中性洗剤などを使用し、洗剤をきれいに拭き取ってください。
- 床材の表面のキズの原因になります。
 - ・掃除機のヘッドやローラーなどに異物が付着したまま使用しないでください。
 - ・ロボット掃除機は水を使用するタイプは使用しないでください。
- シンナー等の溶剤は使用しないでください。

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

日本複合・防音床材工業会ホームページ
床材の一般的なお手入れ・使用上のご注意などを紹介

<https://www.jafma.gr.jp/>